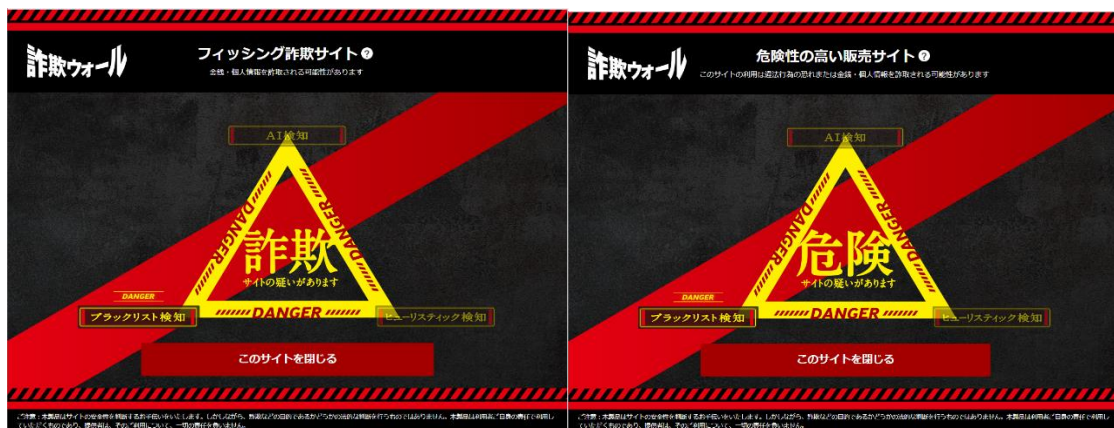


「詐欺ウォール™」 Windows 版をアップデート～多様化するネット詐欺サイトに警告画面の最適化などの対応～

BB ソフトサービス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：草川 和哉、以下 BBSS）は、「詐欺ウォール™ / Internet SagiWall™」（以下、詐欺ウォール）の Windows 版アップデートを 2023 年 10 月 23 日に実施いたします。

今回は警告画面カテゴリを最適化し、表示文言を統一するなどの改善を行いました。これにより、ユーザーに警告内容が伝わりやすくなります。

警告画面の例



フィッシング詐欺サイトの場合 危険性の高い販売サイトの場合

フィッシング詐欺や偽販売、偽警告などのネット詐欺は大きな社会問題となっています。詐欺ウォールではこのような詐欺サイトをブラックリスト検知、ヒューリスティック検知、AI 検知のトリプルエンジンで検知しており、検知した場合は対象サイトをブロックして警告画面を表示しています。今回のアップデートで多様化するネット詐欺サイトに適用するため、この警告画面の検知内容を 7 種類から 10 種類へカテゴリに細分化し、「どんな詐欺サイトを検知したか」「どのような危険性があるのか」がユーザーにより分かりやすくすることを目的に最適化しました。

詐欺ウォール警告画面カテゴリ

検知画面カテゴリ表示名	警告の方向性に基づいたメッセージ
-------------	------------------

1	フィッシング詐欺サイト	金銭・個人情報を詐取される可能性があります
2	ワンクリック詐欺サイト	
3	偽警告サイト	
4	偽販売サイト	
5	偽ブランド販売サイト	
6	不正改ざんサイト	
7	違法アップロードサイト	このサイトの利用は違法行為の恐れ または金銭・個人情報を詐取される 可能性があります
8	危険性の高いアダルトサイト	
9	危険性の高い販売サイト	
10	不正サイト	金銭・個人情報を詐取される可能性があります

「危険性の高いアダルトサイト」のカテゴリを新設し、「偽販売／違法販売」のカテゴリを主に金銭だけ搾取して商品を送ってこない、または粗悪品を送ってくる「偽販売」とコピー商品を販売している「違法販売」で分割しました。危険性を明確にすることで、より内容が伝わりやすくなっています。

BBSS では今後も日々変化する詐欺サイトに対応し、ネット詐欺被害を防ぐための研究・改善を継続してまいります。

▼「詐欺ウォール」製品概要

「詐欺ウォール」は、詐欺サイトを瞬時に検知、警告する国内ネット詐欺対策専用ソフトウェア・アプリケーションです。クレジットカード等の個人情報や金銭を詐取する目的で生成された詐欺サイトを、ブラックリスト検知エンジン・ヒューリスティック検知エンジン・AI 検知エンジンの3つのエンジンにより検知します。

▼BB ソフトサービス株式会社について

ソフトバンクグループの一員として、セキュリティ製品を主軸とするソフトウェアサービスを、ISP や携帯電話会社などの通信事業者を通じて提供しています。サービス提供のみならず、フィッシング対策協議会やその他の社外団体を通して情報セキュリティに関する啓発活動にも積極的に取り組んでいます。一般消費者のサイバー犯罪被害を減らし、よりよいインターネット利用環境を全てのユーザーに提供することで社会貢献を果たしてまいります。

<会社概要>

社名： BB ソフトサービス株式会社

所在地：東京都港区海岸 1 丁目 7 番 1 号 WeWork 東京ポートシティ竹芝

社長： 代表取締役社長 兼 CEO 草川 和哉

設立日：2006 年 1 月 17 日

株主： SB C&S 株式会社 100%

事業内容：ブロードバンドを利用したコンシューマー・SOHO 用アプリケーションサービス、およびオリジナルアプリケーションサービスの企画・開発・販売・運営

URL： <https://www.bbss.co.jp/index.html>

<お問い合わせ先>

BBSS 広報事務局

担当：池谷、阿彦、建部

bbsspr@bbss.co.jp